

# 市民の皆様から頂いた意見、提案等についての回答（個別検討会議 土木建築分野）

- ※ 皆様から頂きました、意見等に対する今後の対応について、回答しています。
- ※ 計画の位置づけ項目の、「総合戦略(27年度中策定)・「第6次総合計画(28年度中策定予定)」の欄に○印があるものについては、反映する予定です。
- ※ 計画の位置づけ項目の、「公助・共助・自助」については、施策、事業を実行する場合に、誰が主体的に取り組むか示したものです。
- ※ 皆様から頂いた、ご意見について、緊急性、効率性、有効性等の観点で整理しました。ご意見等を否定するものではございませんので、ご理解よろしくお

意見集約の場	意見（取組内容や方法）	市の考え				
		回 答	計画への位置づけ			
			施策・事業化	総合戦略	第6次総合計画	主管課
個別検討会議 土木建築分野	労働者を増やすために仕事量を増やす	分離発注を行うなど、安定発注に努めています。	<公助> 取り組んでいる	—	○	土木建築部
個別検討会議 土木建築分野	保育料の低減など育児に不安のない支援策を拡充する	保育料については、保護者の経済的負担の軽減を図るため、国が定める額の7割相当の額に軽減している一方、多子軽減制度などの制度に加え、ひたっ子にこにこ保育支援事業での減免や新制度に伴う利用者負担(保育料)の激変緩和措置など更なる保育料の軽減対策を実施しています。また、国においては、幼児教育無償拡大に向けた取り組みが予定されており、本市においても、ひたっ子にこにこ保育支援事業の第2子半額免除を全額免除と事業の拡充を予定しています。	<公助> 取り組んでいる	○	—	こども未来室
個別検討会議 土木建築分野	保育園の受け入れ手続きの緩和	子ども・子育て支援新制度では、認定こども園、保育園、小規模保育等の教育・保育を利用する子どもについては、保育の必要性の認定と教育・保育施設の利用を申請するそれぞれの申請手続きが必要となっているが、本市では既に手続きの簡素化を図るため、1つの様式で申請が可能となるようにしています。	<公助> 取り組んでいる	○	—	こども未来室
個別検討会議 土木建築分野	日田の地の利(水、緑、地震に強い等)を幅広く情報発信する	市のホームページやイベントのパンフレットの活用、企業訪問時での日田市全体を積極的にアピールし、推進します。	<公助> 取り組んでいる	○	—	企業立地推進室
個別検討会議 土木建築分野	日田にしかない独自性のある地場産業を創出する	創業に必要な経営・財務・販路開拓・人材育成の知識を習得した創業者を支援する融資制度の拡充を図る。また、新たな商品開発等に必要な機械設備の購入等に対し助成制度を検討中です。	<共助> 検討する	○	—	商工労政課
個別検討会議 土木建築分野	日田にしかない独自性のある地場産業を創出する	商工労政課等と連携した取り組みを行います。	<共助> 取り組んでいる (既存事業見直し)	—	—	農業振興課
個別検討会議 土木建築分野	中学生、高校生のインターシップ受け入れを促進して、将来目標の設定に向けた支援を行う	民間主導で受け入れを行い、態勢を確立するべきと考えます。	<共助> 実施しない	—	—	土木建築部
個別検討会議 土木建築分野	中学生の進路指導で、中学校（教育委員会）と市内企業とが連携し、子どもたちの就業ビジュアルの手助けを行う	現在行われている職場見学や職場体験学習の中で、市内企業に協力してもらい、子どもたちのキャリア教育を引き続きすすめます。	<公助> 取り組んでいる	○	—	学校教育課

意見集約の場	意見（取組内容や方法）	回 答	市の考え			
			計画への位置づけ			
			施策・事業化	総合戦略	第6次総合計画	主管課
個別検討会議 土木建築分野	地方を拠点に、全国、世界に目を向けた企業の育成、誘致	新たな商品開発等に必要な機械設備の購入等に対し助成制度を検討しています。	<公助> 検討する	○	—	商工労政課
個別検討会議 土木建築分野	卒業後に地方就職を条件づけた奨学金制度を創設	行政が、職業選択や住所の自由を束縛する制度は創設すべきでないと考えます。	<公助> 実施しない	—	—	教育総務課
個別検討会議 土木建築分野	設備投資、運転資金等を助成する制度を創設	現在、設備資金や運転資金に対する融資制度を設けていおり、設備資金や短期の運転資金である季節資金などは、保証料の補助を実施しています。	<公助> 取り組んでいる	○	—	商工労政課
個別検討会議 土木建築分野	消防団員不足を解消するため任期制を設け団の新陳代謝を図る	消防団員数は、条例定数1,218人を満たしていない状況である。団員の入団については、定数を満たすよう男女を問わず勧誘を行ってきたが、とりわけ若年層の入団促進については特に必要なことと考えており、今後も企業等への働きかけを中心に、さらに取り組みを進めます。	<公助> 取り組んでいる	—	○	防災・危機管理室
個別検討会議 土木建築分野	自然災害を始めとする不測の事態による、災害対応、復旧に関して応援協定を結ぶ	大分県建設業協会日田支部との「災害時応援協定」により対応いたします。	<共助> 取り組んでいる	—	○	土木課
個別検討会議 土木建築分野	市内に大学学部の誘致または、専門学科の創設	農業や林業を中心に、技能の習得を目的とした教育機関の誘致に関する情報収集。市内の未利用施設(行政)の利活用を検討します。	<公助> 取り組んでいる	○	—	企画課
個別検討会議 土木建築分野	市直轄事業以外の道路整備については、今後も要望を通じ早期の改良を求める	九州地方整備局、大分県（日田土木事務所）に対して、引き続き、国・県道の整備要望を行います。	<公助> 取り組んでいる	○	—	土木課
個別検討会議 土木建築分野	市営住宅のように賃貸であれば気兼ねなく転居、転出してしまうので、払い下げをして持家にさせる	振興局管内の木造戸建住宅の公営住宅において、耐用年限の1/4を経過した場合で、法令の条件を満たせば払い下げは可能です。	<公助> 取り組んでいる	○	—	建築住宅課
個別検討会議 土木建築分野	市営住宅については、建築住宅課で、空き家斡旋等に関しては地域振興課で対応しているが、窓口の一本化を図り、退職世代に求人、住居等の情報提供を行う	市営住宅と空き家活用は異なる部署が担当するが、移住希望者への住居紹介の窓口は一本化を検討します。	<公助> 新規事業	○	—	地域振興課
個別検討会議 土木建築分野	市営住宅については、建築住宅課で、空き家斡旋等に関しては地域振興課で対応しているが、窓口の一本化を図り、退職世代に求人、住居等の情報提供を行う	市営住宅では市外からの入居も可としており、HPにも市営住宅の空き家情報を掲載しています。	<公助> 取り組んでいる	○	—	建築住宅課
個別検討会議 土木建築分野	市営住宅については、建築住宅課で、空き家斡旋等に関しては地域振興課で対応しているが、窓口の一本化を図り、中古住宅販売や住宅リフォーム等による受け入れ等の基盤整備を行い、退職世代の就業に向けた環境を整える	中古住宅販売及び住宅リフォーム等による受け入れ等については、今後検討します。	<公助> 取り組んでいる	○	—	企画課

意見集約の場	意見（取組内容や方法）	市の考え				
		回 答	計画への位置づけ			
			施策・事業化	総合戦略	第6次総合計画	主管課
個別検討会議 土木建築分野	市営住宅については、建築住宅課で、空き家斡旋等に関しては地域振興課で対応しているが、窓口の一本化を図り、中古住宅販売や住宅リフォーム等による受け入れ等の基盤整備を行い、退職世代の就業に向けた環境を整える	市営住宅と空き家活用は異なる部署が担当するが、移住希望者への住居紹介の窓口は一本化を検討します。	<公助> 新規事業	○	—	地域振興課
個別検討会議 土木建築分野	子育て・出産に対する企業の意識改革。福利厚生充実	少子化の抑制のためには仕事と子育ての両立できる環境づくりが必要であり事業化する。市が商工団体や国、県と連携して啓発活動に取り組むとともに、育児休業制度を導入する企業を支援する。	<共助> 新規事業	○	—	商工労政課
個別検討会議 土木建築分野	高校生に日田での就業希望調査を行い、市内企業の中から希望職種の選定と就職説明会を開催するなど、官民が連携して就業受け入れ態勢を強化する	既に関係機関の連携により取り組んでいるが、今後も「ジョブカフェおおいだ日田サテライト」を中心に、若年者の就業支援に取り組んでいきます。	<共助> 取り組んでいる	○	—	商工労政課
個別検討会議 土木建築分野	高校生に日田での就業希望調査を行い、市内企業の中から希望職種の選定と就職説明会を開催するなど、官民が連携して就業受け入れ態勢を強化する	すでに高校生と市内企業の就職説明会を開催しています。	<公助> 取り組んでいる	○	—	教育総務課
個別検討会議 土木建築分野	公共事業の安定発注(業務の小分け化)及び業務の民間委託の拡大など収入面での改善策を官民が一体的に取り組む	分離発注を行うなど、安定発注に努めております。	<公助> 取り組んでいる	—	—	土木建築部
個別検討会議 土木建築分野	建設業のイメージアップを図るため、学生、就職希望者を対象とした見学会や職場体験(インターシップ)を実施	民間主導で受け入れを行い、態勢を確立するべきと考えます。	実施しない	—	—	土木建築部
個別検討会議 土木建築分野	月給制への切り替え	民間主導で対策を考えるべきと考えます。	実施しない	—	—	土木建築部
個別検討会議 土木建築分野	空き家リフォーム実例の公表や移住交流体験施設を作り、居住のイメージ化の手助けをする	移住や空き家リフォームの事例集によって、情報を発信することは有効なことから、取り組みについては今後検討します。	<公助> 検討する	—	○	企画課
個別検討会議 土木建築分野	義務教育課程で子どもたちに故郷を大切に思う心を育む	「総合的な学習の時間」で、学校や地域の実情や特色に応じて、体験活動を行っており、その中で継続していきます。	<公助> 取り組んでいる	○	—	学校教育課
個別検討会議 土木建築分野	官民が近い距離で情報の共有を行い、新しい取り組みを協働で行うなどの体制づくりを行う	今後も、土木建築分野個別検討会議メンバーとの意見交換組織を立ち上げ、協議を行います。	<共助> 取り組んでいる	—	—	土木建築部
個別検討会議 土木建築分野	育児、介護職や人材不足の分野での再就職先を斡旋	平成27年度よりシルバー人材センターへの国の補助事業に派遣事業を前提とする高齢者活用・現役世代雇用サポート事業が追加されていることから、高齢者労働能力活用事業を拡充し、日田市シルバー人材センターが派遣事業に取り組めるよう支援していきます。	<共助> 既存事業見直し	○	—	商工労政課
個別検討会議 土木建築分野	プロを育成するアカデミーの誘致、マイスター制度の充実	熟練した木造建築技術を有する技能者をマイスターとして認定し、マイスターとして技能の普及・啓発活動に取り組んでいただくことで、技能の継承と後継者育成に繋げる「ひた伝統技能マイスター制度」を日田市伝統技能活用協議会が平成26年度より設けています。また、建築技能者の育成のためには、日田共同高等職業訓練校の運営に対する支援を行っています。	<共助> 取り組んでいる	○	—	商工労政課

意見集約の場	意見（取組内容や方法）	市の考え				
		回 答	計画への位置づけ			
			施策・事業化	総合戦略	第6次総合計画	主管課
個別検討会議 土木建築分野	日田市出身の社長を頼り、地方拠点化のアイデアを受ける	これまで、日田市出身者からの意見、アイデアを受付けております。	<公助> 取り組んでいる	○	—	企画課
個別検討会議 土木建築分野	退職者の就農の憧れを応援する	就農相談窓口の充実や「空き家バンク」、農地情報等の情報提供を図る。また、農協、県と連携し、営農指導体制についても、強化し、就農しやすい環境の整備を図ります。	<共助> 取り組んでいる (既存事業見直し)	○	—	農業振興課
個別検討会議 土木建築分野	スクールの空き時間を利用した利活用策を図る（乗り換えなしで病院、図書館等に運行）	現在スクールバス車両の空き時間を活用して、福祉バス6路線を運行している。地域住民の移動手段を確保するひとつの手法と考えているが、道路運送法との兼ね合いがあり、既存の公共交通機関がある場合導入はできません。	<公助> 取り組んでいる	—	○	地域振興課 教育総務課
個別検討会議 土木建築分野	逆に、若者を呼び込むアイデア外を計画し、日田を売込む（農業女子、山ガール、歴女、仏女、鉄子等）	他市、他団体の情報収集に努め、「出会いの場」を創出する協議会等に対して支援します。	<共助> 新規事業	○	—	企画課
個別検討会議 土木建築分野	I、Uターン者に提供する情報の中に地元企業(建設業)に関する情報やPRを行う	企業情報を一覧で見れるWebページ整備を検討します。	<公助> 検討する	○	—	商工労政課